



がん情報提供のあり方への提言 ～大阪府がん拠点病院ホームページの活用

片山 環
大阪がんええナビ制作委員会

第11回関西がんチーム医療研究会
(2012年9月8日)

大阪には60のがん拠点病院がある

- 国指定が14か所
- 府指定が46か所
- 大阪府がん対策推進委員会
がん拠点病院部会が選定に関与
- この部会には患者委員も参加
(NPOグループ・ネクサス副理事長)

大阪がんええナビ制作委員会の活動

グループ・ネクサスも加わり、
がんになった人や、がんを知りたい人に
ホームページで、大阪のがん情報を発信

- 「がんと診断されたら」
- 「がん治療中に」
- 「がん治療後に」

—あなたの知りたい情報にいち早くたどりつくために—
治療の参考になる情報へナビゲート(道案内)します。

ええナビ おすすめ コンテンツ!

☀️ 大阪ええナビ制作委員会より特にオススメ
のお知らせです!

➡️ 検索ページへ 大阪府内のがん拠点病院の
治療方法が簡単に検索できます。

大阪がん診療スピード検索

➡️ サイトを見る

よくわかる!
大阪のがん診療NOW



がん情報ナビゲーター

どんな情報が必要なの? それってどこを見たら
わかるの? そんな疑問にお答えします。

Q | がんと診断されたら

Q | がん治療中に

Q | がん治療後に

ええナビを応援してくださる
みなさまから~

ええナビ 応援メッセージ

大阪府がん診療連携協議会会長、大阪府
立成人病センター総長 堀 正二

大阪府病院協会会長、NTT西日本大阪病
院長、財団法人大阪対ガン協会会長 今岡
真義

NPO法人日本医療政策機構理事、がん政
策情報センター長 埴岡 健一

がんを

知っておこう

- ☀️ [がんってどんなもの?](#)
- ☀️ [予防について](#)
- ☀️ [検診について](#)
- ☀️ [医療費制度について](#)
- ☀️ [生命保険・がん保険](#)

がんについて

調べよう

➡️ スピード検索

- ☀️ [検査法、診断法](#)
- ☀️ [相談・支援窓口](#)
- ☀️ [緩和ケア](#)

- ☀️ [ええナビ用語集](#)
- ☀️ [病気の解説、診断・治
療](#)
- ☀️ [療養生活について](#)
- ☀️ [臨床試験](#)

がんを

考えよう

- ☀️ [データ](#)
- ☀️ [がん対策](#)
- ☀️ [たばこ対策](#)

がんについて

聞こう

- ☀️ [医療の現場から](#)
- ☀️ [患者・家族の皆さんから](#)

拠点病院のイベント情報も人気

拠点病院ホームページから
市民対象のがんに関するイベントをチェック
60の病院の講演会などの情報をお知らせ

- 患者の知りたいがんの講演会は
- いつ？
- どこで？
- 情報がひとまとめになったサイトってある？

朝日新聞の記事が気になる

6/22

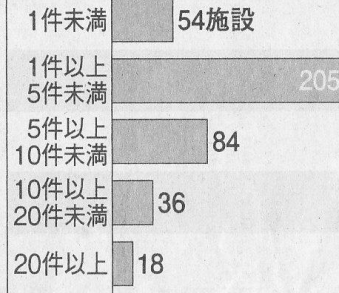
2012年6月22日 朝日新聞

がん相談センター閑古鳥

1日5件未満施設全体の65%

がん患者の悩みに応えるために国が各地に整備している「相談支援センター」は、相談件数に大きな開きがあることが国立がん研究センターのまとめでわかった。1日20件以上の施設も

相談支援センターで受けた1日あたりの相談件数
2011年6、7月の現況
報告書から



あるが、5件未満の施設が全体の65%に当たる259カ所もあり、広く認識されていない実態が浮かび上がった。

センターは、がん患者が求める医療情報が不足する中、患者の不安や生活上の疑問に無料で答えるがん対策の目玉の一つ。現在、全国のがん診療連携拠点病院397カ所にある。昨年6、7月の2カ月間の報告によると、相談件数は1施設1日あたり平均5・8件で、1日当たり20件以上のセンターが18カ所あった。1日1件未満の「開店休

業」の割合は2008年調査時の43%から減ったものの14%。認知度の低さなどが理由だ。

相談数が1日1件未満の近畿地方にあるセンターの職員は「がんになったことを他の人に知られたくないという人も多い。院内に掲示するなどアピールするが、地域に浸透しない」とこぼす。同じく1日1件未満の四国にあるセンターの看護師は「担当の看護師が休職し、相談数が減った。職員にも患者にも、もっと広報が必要」と言う。

(辻外記子、下司佳代子)

朝日新聞の記事が気になる

6/26

2年(平成24年)6月26日 火曜日 享月 三 業庁 局

がんの悩みもつと話して

全国の相談支援センター 認知度に課題

がん患者や家族のさまざまな悩みに答えるために国が整備している「相談支援センター」。各地のがん治療の拠点病院にあるが、あまり知られていないことや予算不足で、相談数はまだ少ない。相談することで問題が整理され、解決に向かうことが期待できる。「もっと活用を」とセンター側も知恵を絞っている。

つと人が集まる場所にした
い」と話す。

外部から受ける相談の割合は2割程度だ。高野靖悟院長は「もっと院外からの相談も受けたい。それには、専従の看護師が3人は必要」という。

講座・勉強会で啓発

神奈川県北部の住宅地にある相模原協同病院。正面玄関を入ると、右手に「患者総合支援センター」と書かれた大きな看板が目に入る。レストランや売店があったスペースを2008年に改装してできた。

だが11年度の国と県からの補助金は計811万円。相談を受けても病院が収入を得るわけではなく、補助金で人件費などの経費を賄うという現状では、業務に

ある。看護師の高橋とも子さんは「より充実した情報を患者さんが自由にとれるようにして、院内外からも

看護師と保健師1人ずつが主に対応する。「テレビで見た最新の治療法が知りたい」「いまの治療法で本当によいか」「かかる病院をかえたい」といった相談に電話や対面で応える。相談件数は1日あたり3件弱だが、時には医師との調整に走り、他の医療機関からの患者に付き添うことも



メモを取りながら相談にのる相模原協同病院患者総合支援センターの保健師(左)＝相模原市緑区

■相談支援センターで受け付ける相談の例
(国立がん研究センター作成の冊子から)

医師に言われたことの意味がよくわからない



認知度が低いのは、 相談支援センターだけ？ 拠点病院は？

- どうして利用者が少ないのか？
- 認知度が低いからだろうか？
- なぜ、認知度が低いのだろうか？
- がん拠点病院にあることは知られている？
- がん拠点病院はどこか知られている？

60の病院のホームページをチェック

ホームページの最初の画面に表示はあるか

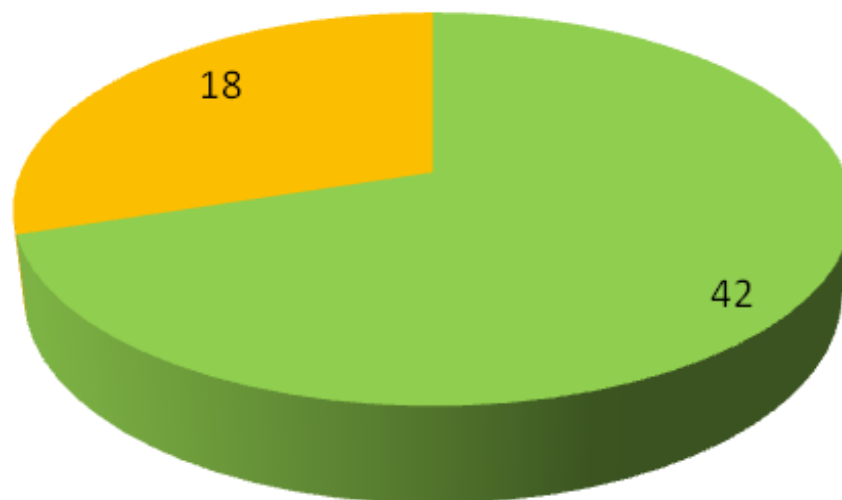
- がん拠点病院であること
- がん相談支援センターがあること

7月に調査をして、がん拠点病院部会で発言
その後改善されたか、9月にも調査

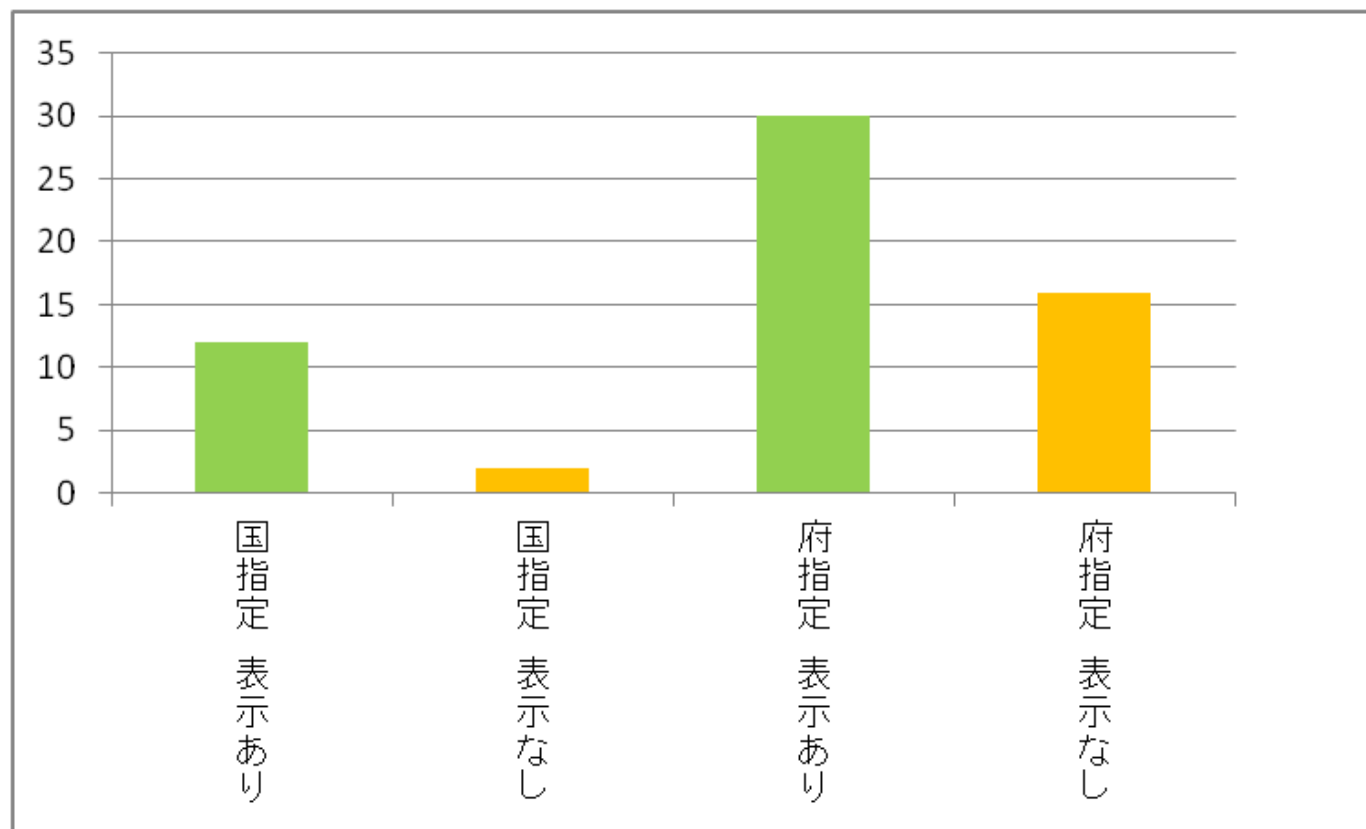
7月の調査では表示なしが21か所

拠点病院の表示の有無(2012年9月)

■ 表示あり ■ 表示なし



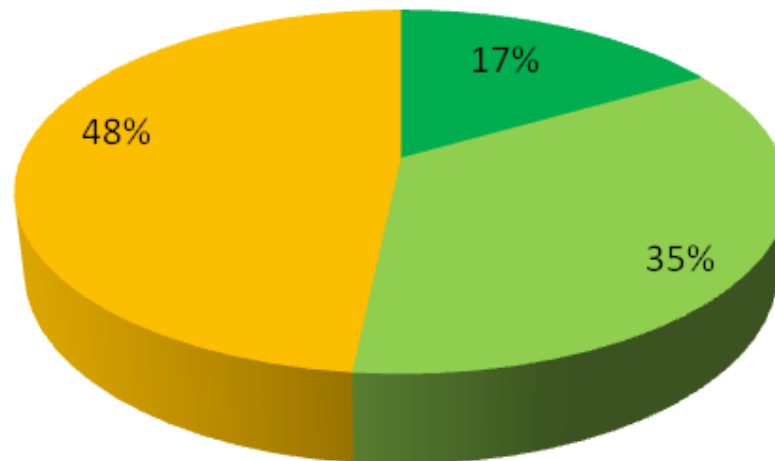
今も、国指定の病院の2か所に表示なし



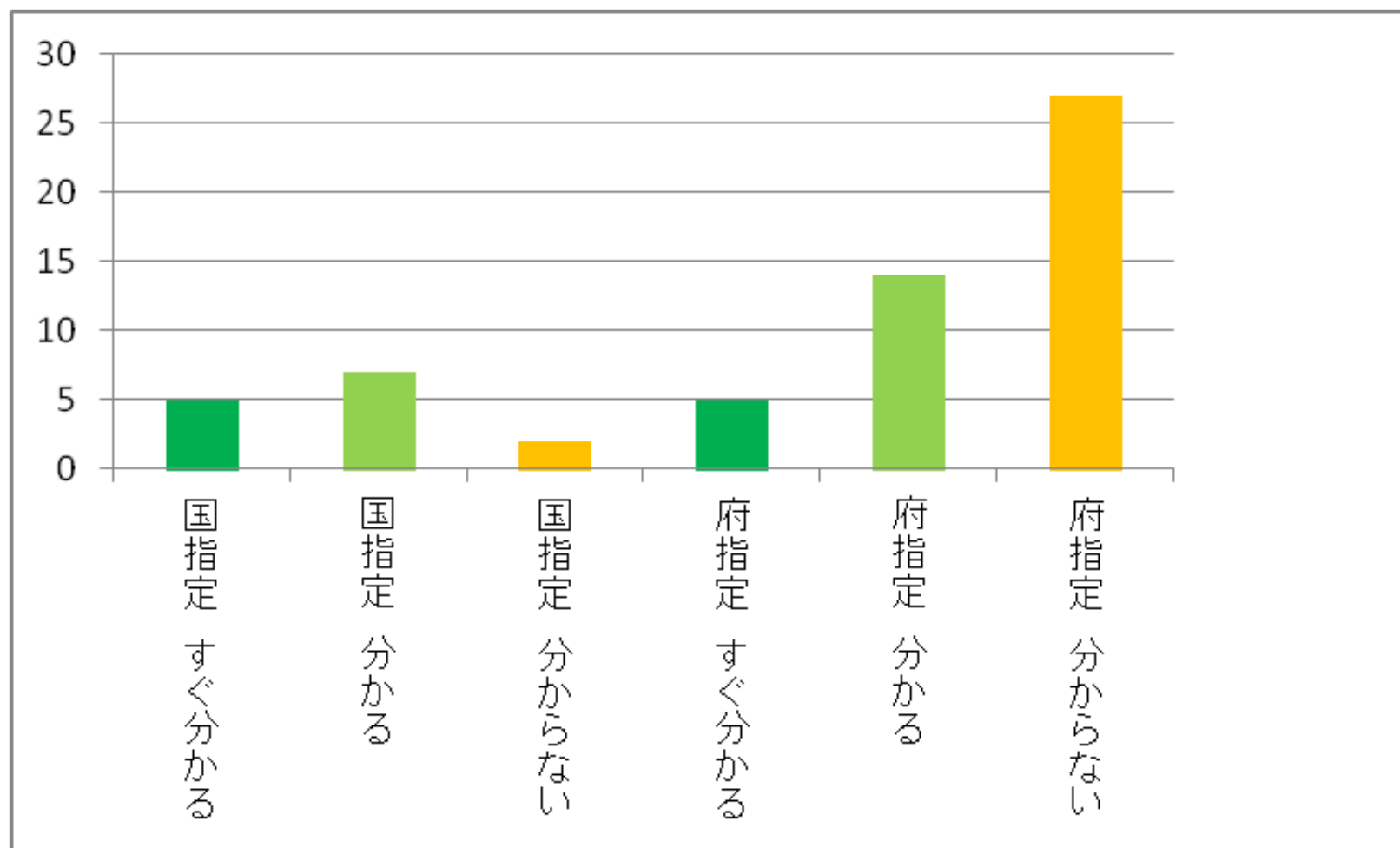
相談支援センターのページには、半数が たどり着けない

60の病院の相談支援センターの表示

■ すぐ分かる ■ 分かる ■ 分からない



「診療科案内」、「病院のご案内」、「地域医療連携室」に相談室があるのは見つけにくい

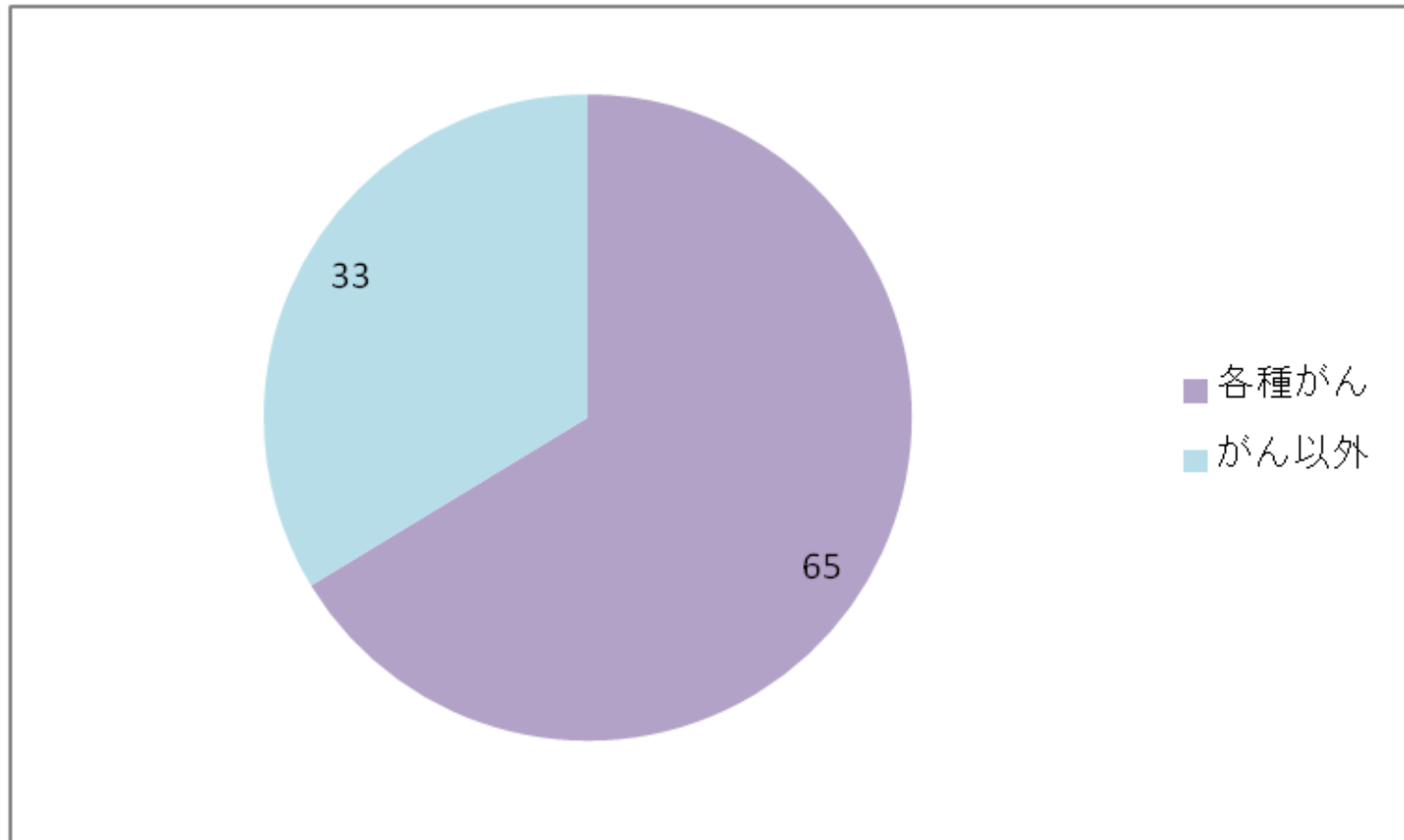


病院ホームページに分かりやすく表示を

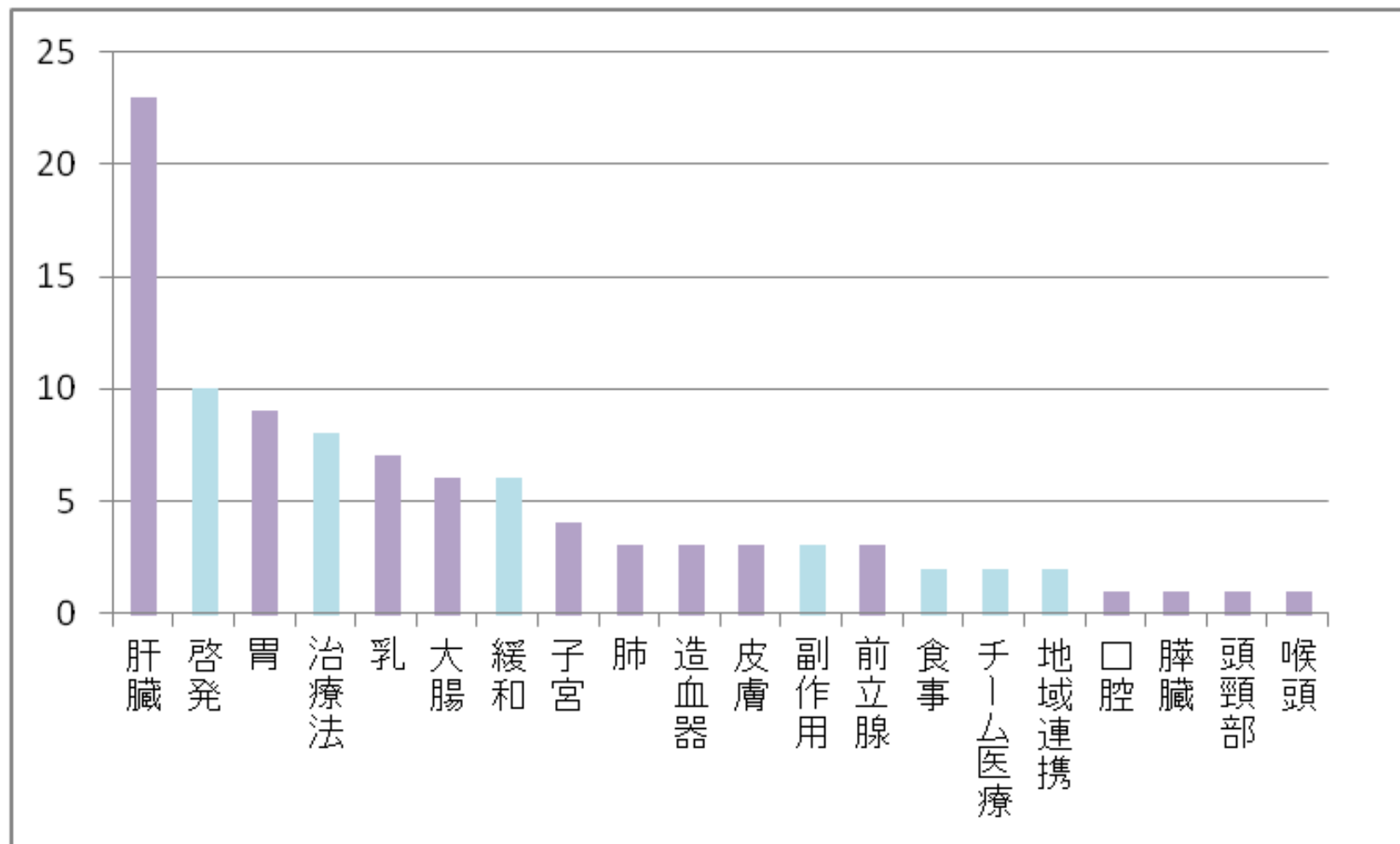
厚労省の「がん診療連携拠点病院の整備に関する指針」に以下の2文がある。

- 『厚生労働大臣が指定するがん診療連携拠点病院については、院内の見やすい場所にがん診療連携拠点病院である旨の掲示をする等、がん患者に対し必要な情報提供を行うこととする。』
- 『院内の見やすい場所に相談支援センターによる相談支援を受けられる旨の掲示をするなど、相談支援センターについて積極的に広報すること。』

60のがん拠点病院があることに感謝 ええナビは、年間約100件のイベント紹介



この1年は13種のがんの医療講座を紹介



大阪府がん拠点病院ホームページの活用で がん患者に必要な情報提供をめざそう

ご清聴を感謝します。

片山 環

大阪がんええナビ制作委員会
NPO法人グループ・ネクサス 副理事長

